日医発第 1492 号（法安）
令和８年 10 月 28 日

都道府県医師会長　殿

日本医師会
会長　　松　本　吉　郎
（公　印　省　略）

医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No. 7 の公表について

平成 27 年 10 月から開始された医療事故調査制度では、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）においてその調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することが目的とされています。

また、センターは再発防止に関する普及啓発を行うこととされており、今般、医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No. 7 として「小児の急性腹症に関連した死亡」が公表された旨、厚生労働省医政局医療経営改革課長より本会宛連絡がありました。

つきましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、貴会管下会員へのご周知方よろしくお願い申し上げます。

本警鐘レポートについては、医療事故調査・支援センター（日本医療安全調査機構）ホームページの下記 URL からダウンロードが可能ですので、併せてご確認、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

記

医療事故調査・支援センター
ホームページ　URL：http://www.medsafe.or.jp/

以上

医政改発 1022 第２号
令和８年 10 月 22 日

公益社団法人日本医師会会長　殿

厚生労働省医政局医療経営改革課長
（　公　印　省　略　）

医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No. ７の公表について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

医療事故調査制度につきましては、平成 27 年 10 月から、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）において、その調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することを目的として実施されております。

また、センターは再発の防止に関する普及啓発を行うこととされており、今般、医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No. ７として、「小児の急性腹症に関連した死亡」（以下「レポート」という。）が公表されましたのでお知らせします。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、レポートの内容を御確認の上、貴会会員施設等に対する周知をお願いします。

レポートにつきましては、センターのホームページ（https://www.medsafe.or.jp/）にも掲載されていますことを申し添えます。